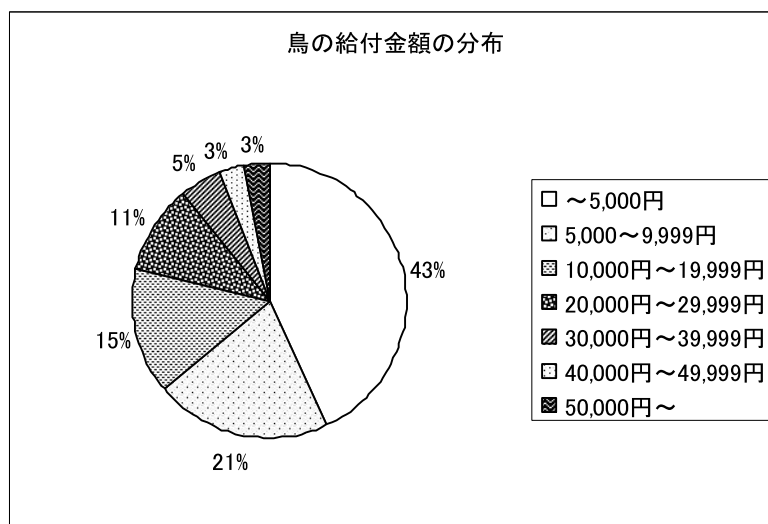


5/10～16 は愛鳥週間

鳥の給付データを検証！年間6万円以上の治療費がかかることも



07年5月1日現在の「どうぶつ健保」加入329羽の名前を集計

5月10～16日は愛鳥週間[※]。そこで、健保加入している鳥の給付データを検証した。

鳥の通院および入院の年間平均日数は7.93日、一日あたりの給付金額の平均は、2,288円であった。また、3万円以上に及ぶ高額な給付が全体の10%以上を占めていた。ケガ、病気になった際、自己負担分50%を加えると年間6万円以上の高額な治療費が必要となることも示唆された。

鳥は、体調の変化が分かりにくい動物である。食欲不振や元気のなさが見られたときには、すでに病気が進行していることも考えられる。少しでも不調に気付いたら、早めに動物病院で診察を受け、哀調の健康を気遣うようにしよう。

- 鳥の通院および入院の年間平均日数 7.93日
- 鳥の1日あたりの平均給付額 2,288円

※「愛鳥週間」とは、1947(昭和22年)、アメリカ人の鳥類学者オリバー・L・オースチン博士の提唱により、「鳥類についての正しい知識と愛護思想の普及」を目的に「バードデー」が定められたのがはじまり。その後、この運動をより広めるため、1950年(昭和25年)から毎年5月10～16日までを「愛鳥週間」とすることが定められた。